

【コンサル】契約書類提出時チェックシート

【商号又は名称】

< 提出先：企画財政課契約入札係（市役所2階⑫） >

必要事項が記入されているか、添付書類は揃っているかなど事前にチェックし、契約書と一緒に提出してください。

その他約款・仕様書で定める書類等については、直接発注担当者へ提出してください。

書類名	確認事項	チェック欄	
		受注者	発注者
契約書（袋とじ） 2部	①業務の名称、履行期間は入札公告・指名通知書・設計図書等で示されたものと一致している。		
	②請負代金額は消費税込みの金額になっている。また、請負代金額に含まれる消費税の額は正しい。 ※免税事業者の場合、消費税の額の記載を削除している。		
	③前払金額は請求の有無にかかわらず、請負代金200万円以上の場合に請負代金の30%以内（10万円未満切捨）となっている。 ※該当しない場合、「一」線を引いてある。		
	④契約日は、落札決定の通知をした日を含め5日以内（土日祝日を除く）の提出日となっている。		
	⑤受注者住所氏名は、野々市市と契約権限のある代表者又は代理人（契約権限を代表者から委任されている場合）のものとなっており、使用印鑑も市へ登録済のものである。		
	⑥契約書2部のうち1部に貼付する印紙税額（国税庁ホームページで確認済）は正しく、印紙にかかるように割印をしている。		
	⑦袋とじの場合、最終頁ののり付け部分に割印をしている。		
	⑧文字、条項等の加入、削除、訂正をする必要がある場合は、適切に訂正している。 ※訂正等箇所を2線で見え消しし、その右側又は上部に正書している。 ※契約書上部余白に、「第〇条削除」、「〇字削除、〇字加入」等と訂正内容を記載し、訂正印（契約権限者印）を押印している。		
業務約款	市ホームページからダウンロードした最新の「野々市市業務標準請負契約約款」を添付している。		
建築士法第22条3の3に定める記載事項	該当する場合、「建築士法第22条3の3に定める記載事項」を添付している。		
免税事業者届出書	課税期間は契約日を含む事業年度となっており、本社の代表者記名押印がある。（免税事業者のみ提出）		